週間感染症情報

2021年48週-51週　2021年11月29日より2021年12月26日まで

	48週	49週	50週	51週
麻疹				
風疹				
水痘（みずぼうそう）		1		
ﾑﾝﾌﾟｽ（おたふくかぜ）				
百日咳				
溶連菌感染症			2	1
手足口病	13	9	3	1
ﾍﾙﾊﾟﾝｷﾞｰﾅ	3	2		
伝染性紅斑				
感染性胃腸炎	28	47	42	37
ロタウイルス(再掲)				
便ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ(再掲)				
突発性発疹	3	2	2	1
伝染性膿痂疹（とびひ）			2	
ヘルペス性口内炎		2	1	
ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ感染症	1	1	3	1
RSウイルス感染症	3	7	1	9
マイコプラスマ感染症				
ﾋﾄﾒﾀﾆｭｰﾓｳｲﾙｽ				
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ（臨床診断含む）				
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞA		1		
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB				

報告が遅くなりました。48週から51週、4週間の報告です。49週にインフルエンザA（1歳）の報告がありました。周囲に感染が拡大することなく孤発例で終わりました。また、12/1に教育委員会から1例（中学1年）の報告がありました。吉備医師会の先生方からの報告でなかったので統計に入れてません。今シーズンは、スウェーデンやアメリカなどインフルエンザの流行が報告されています。年末年始の人の移動は、昨年より増加しています。発熱外来では、新型コロナウイルス感染症とともに、インフルエンザも鑑別に入れて診療していく必要があります。

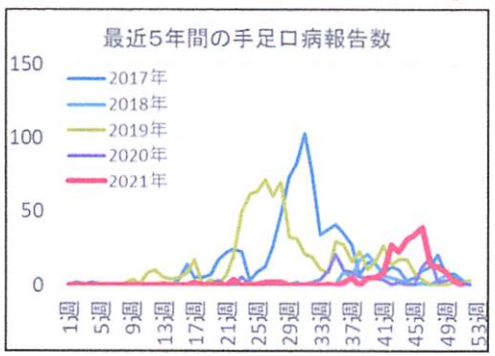
左下のグラフにのように、手足口病の流行は終息しました。コクサッキーA6によると思われる年少児を主とした小流行でした。後遺症として、最近になり爪の変形や剥離で受診する症例があります。

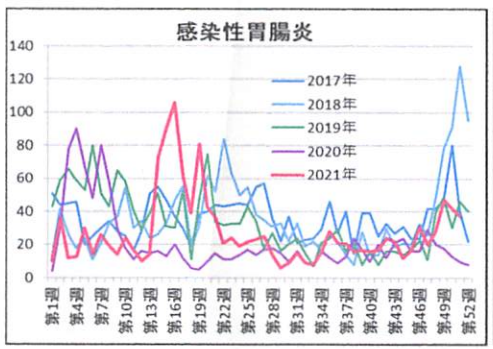
感染性胃腸炎は、12月に入り増えています。ワクチンが定期接種となり、ロタウイルスの報告はありません。嘔吐が主のノロウイルスによると思われる症例もありますが、多くは下痢が主で軽症の症例が多いです。

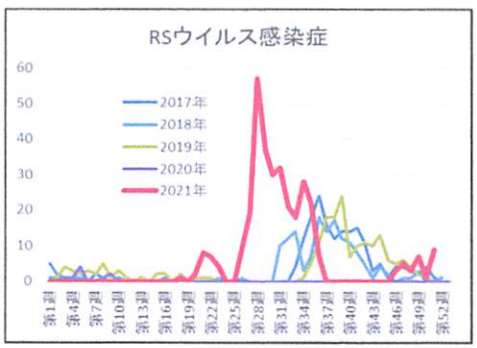
RSウイルス感染症は、6月から8月にかけて大きな流行の山がありましたが、11月中旬より小流行があります。2回目り患の症例もあります。2回目は1回目より軽症の印象です。

1月よりは、本格的にコロナワクチンの追加接種が始まります。接種できない子どもたちを守るためにも、順番が来たら接種できる人はぜひ接種して下さい。また、以下のように基本の感染対策もしっかりしましょう。

①体調不良の場合は無理せず休む　②　密を避ける（換気が大切です）　③不織布マスクを着用する　④手指衛生







（感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。　http://miyakenaika.com ）

三宅内科小児科医院　　三宅真砂子